

1999年12月24日

「送る1999年・ 迎える2000年」

報告書

(1999年12月17日~19日調査)

調査の設計

調査の概要

単純集計

調査の結果

調査票



長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

調査の設計

調査の目的

政治や経済のみならず、個人の生活の枠組みさえ“タガの外れた”ような状況の世紀末である。1999年がどのような年であったか、時間の経過によって、鮮明になっていくのであろうが、今その渦中にある者としては、周りの急激かつ複雑な転変に目を奪われ、その実像はとらえにくい。ましてや、2000年がどのような年になるのか、予測することさえ逡巡してしまう。

しかし、暮らしに生きる者はだれしも、今日を顧み明日に可能性を託す。加えて“21世紀前夜”は、様々な問いを投げかけてきてやまない。「送る1999年・迎える2000年」をテーマに、県民各層の感慨と抱負を探る。

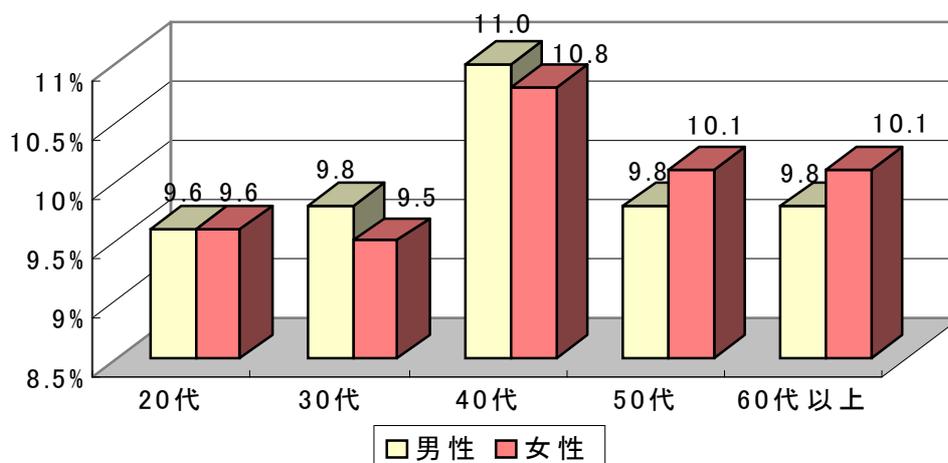
調査の設計

調査対象	長野県内に住む20歳以上の男女800人
抽出方法	県内を東北中南の4地区に分け、さらに20～60代以上の5つの年代層・性に分割し、人口数による比例配分で、各市・各郡の対象者数を設定。N T Tの電話帳から一定のルールにより、無作為抽出した世帯から、設定した年代・性の人を1人選んだ。
調査方法	電話
調査期間	1999年12月17日～19日
調査地点	17市18町11村
回収結果	各市・各郡とも年代・性の人数に達するまで抽出を繰り返したので回答数は対象者数と同じ800。

サンプルの内訳

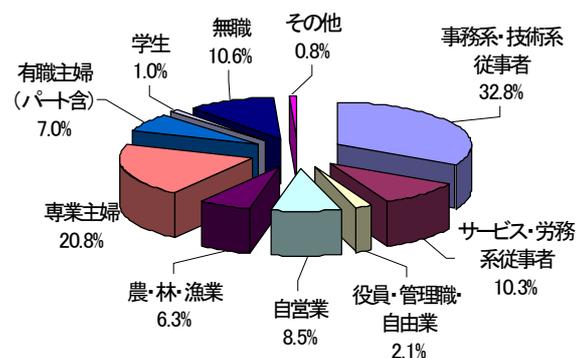
【性別と年代】

	全体	20代	30代	40代	50代	60代以上
男性	399	77 9.6%	78 9.8%	88 11.0%	78 9.8%	78 9.8%
女性	401	77 9.6%	76 9.5%	86 10.8%	81 10.1%	81 10.1%



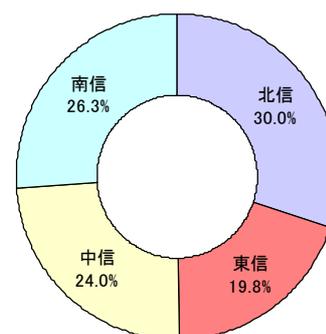
【職業】

事務系、技術系従事者	262	32.8%
サービス、労務系従事者	82	10.3%
役員・管理職・自由業	17	2.1%
自営業	68	8.5%
農・林・漁業	50	6.3%
専業主婦	166	20.8%
有職主婦（パート含む）	56	7.0%
学生	8	1.0%
無職	85	10.6%
その他	6	0.8%



【地域別】

北信	240	30.0%
東信	158	19.8%
中信	192	24.0%
南信	210	26.3%



概要

今年を振り返って、暮らし向きは「変わらない」が6割を占めて、昨年の調査に比べて増えた。「よくなった」「悪くなった」がともに減っており、不況からの脱出感が感じられない景況を映している。

来年の暮らし向きの予想は「変わらない」が過半数を占める一方で、全般に「苦しくなる」が2割半ばを超え、停滞感の中で先行き不安を抱える人が少なくないようだ。

こうした受けとめは、2000年以降の社会や暮らしの方向について「商店街の活性化」や「住宅事情の改善」「雇用の不安解消」といった、身近な懸案のいずれに関して、かなり悲観的な見通しにも通じる結果になっている。

1999年の出来事で、強い関心を持ったことの第1位には、県内では「オウム紛争・立ち退き運動」、国内では「東海村の臨界事故」が挙げられた。

県内の第2位には「不況の倒産・就職難」が入り、ここしばらく県民の脳裏から消えないでいる重苦しい話題が居座った感じだ。

「臨界事故」は、大量被ばくで入院中の作業員死亡という最悪の結果で今年には過ぎようとしているが、原子力の安全と将来のエネルギー確保は、21世紀に課された宿題として引き継がれる。国内の第2位には「児童虐待・学級崩壊」がのぼり、今後の教育再生への深刻さを反映した。

2000年を迎える区切りで、県民の間には“外向き志向”が前面に出てきた。「社会の役に立ちたい」と思う人が8割を突破。仕事や余暇の面で、なにか新しいことに取り組んでみたい人が半数を占めた。不況下の雇用の厳しい中で「外に働きに出たい」「転職したい」と意欲を示す人が少なくない。その一方で、職業の選択では「自分の能力や好みで」と考える人が圧倒的に多く、個人を価値観の軸に据える多様化の流れがますます進んでいる。

急テンポで進展する社会の情報化には、各層にわたって関心が高く「流れに遅れたくない」人が5割半ばを数える。新しいことへの挑戦にはパソコンを挙げた人がけっこう多い。

しかし、2000年問題については、個人や家庭で備えが必要と考える人は半分に満たず、トラブルには楽観的な傾向が現れた。

単純集計

今年の暮らし向き「変わらず」6割

問1 ご自分またはご家庭の暮らし向きは、今年の今ごろに比べてどうでしたか。		
かなりよくなった	14	1.8%
ややよくなった	58	7.3%
変わらない	487	60.9%
やや苦しくなった	186	23.3%
かなり苦しくなった	50	6.3%
なんともいえない・わからない	5	0.6%

県内の出来事「オウム立ち退き紛争」トップ

問2 この1年間の出来事で、あなたが強く関心を持ったり、話題にしたことは何でしょうか。(2つ以内)		
A 県内の出来事		
オウム紛争・立ち退き運動相次ぐ	179	22.4%
不況で倒産やリストラ、就職難続く	115	14.4%
地域振興券の使用始まる	71	8.9%
信大で脳死判定による肝臓移植	61	7.6%
長野五輪「帳簿」など問題化	28	3.5%
参院補選で民主党新人羽田氏が勝利	28	3.5%
松本、諏訪地方で放火事件	27	3.4%
各地で豪雨被害	23	2.9%
県道上高地線で土砂崩れ、観光に打撃	15	1.9%
統一地方選、女性進出めだつ	11	1.4%
初めての長野五輪記念マラソン	9	1.1%
須坂市、波田町議選で不正	2	0.3%
その他	105	13.1%
とくにない・思いつかない	285	35.6%

国内の出来事「臨界事故」他を引き離す

B 国内の出来事		
東海村で臨界事故、3人大量被ばく	206	25.8%
児童虐待・学級崩壊が深刻に	156	19.5%
ライフスペース・法の華問題	120	15.0%
神奈川県警などで不祥事相次ぐ	69	8.6%
介護保険、認定でスタート	53	6.6%
オウム紛争続発、対策の団体規制法	52	6.5%
失業率が最悪更新、自己破産も急増	46	5.8%
雅子さま懐妊報道	38	4.8%
小淵再選・自自公連立内閣発足	33	4.1%
銀行・生命保険破たん続く	25	3.1%
日栄など商工ローン取り立て問題化	22	2.8%
ダイエー日本一・中日リーグ優勝	15	1.9%
新幹線でコンクリート塊落下相次ぐ	10	1.3%
脳死判定による初の臓器移植	9	1.1%
「国旗・国歌法」が成立	8	1.0%
統一地方選・東京都知事に石原慎太郎氏	6	0.8%
自動車、銀行の再編進む	5	0.6%
沖縄サミット・普天間移転先決定	3	0.4%
ハイジャック、機長が刺され死亡	3	0.4%
五輪招致疑惑	1	0.1%
ガイドライン法成立	1	0.1%
通信傍受法・情報公開法成立	1	0.1%
バイアグラ・ピル国内承認	-	-
その他	195	24.4%
とくにない・思いつかない	96	12.0%

来年の暮らし「よくなる」14%「苦しくなる」27%

問3 来年のご自分またはご家庭の暮らし向きは、どうなっていくと思いますか。		
かなりよくなる	3	0.4%
ややよくなる	110	13.8%
変わらない	452	56.5%
やや苦しくなる	185	23.1%
かなり苦しくなる	32	4.0%
なんともいえない・わからない	18	2.3%

2000年きっかけに「仕事」「余暇」で意欲

問4 あなたは、2000年をきっかけにして、何か新しいことに取り組みたいと考えていますか。(2つ以内)		
家庭生活の面で	88	11.0%
仕事の面で	183	22.9%
余暇の面で	185	23.1%
その他	56	7.0%
とくにない・思いつかない	372	46.5%

2000年以降「中心街の活性化」期待少なく

問5 あなたは2000年以降の社会や暮らしの方向についてどう思われますか。		
A 地方の中心商店街の活性化について		
期待できる	107	13.4%
期待できない	581	72.6%
どちらともいえない・わからない	112	14.0%
B 土地・住宅事情の改善について		
期待できる	182	22.8%
期待できない	466	58.3%
どちらともいえない・わからない	152	19.0%
C 就職難・リストラ不安の解消について		
期待できる	82	10.3%
期待できない	637	79.6%
どちらともいえない・わからない	81	10.1%

「社会の情報化に遅れたくない」5割半ば

問6 あなたは、今後、どのような生き方を望みますか。		
A 社会のために自分が役に立てるようにがんばりたい。		
そう思う	648	81.0%
そうは思わない	88	11.0%
なんともいえない・わからない	64	8.0%
B インターネットなど情報化の動きに遅れたくない。		
そう思う	440	55.0%
そうは思わない	276	34.5%
なんともいえない・わからない	84	10.5%
C 仕事は収入や出世のためよりも、自分の能力や好みで選びたい。		
そう思う	604	75.5%
そうは思わない	108	13.5%
なんともいえない・わからない	88	11.0%

2000年問題の備え「必要ない」半数突破

問7 「コンピューター2000年問題」で、あなた自身またはご家庭では、年末年始に特別な備えが必要だと思っていますか。		
必要だと思う	336	42.0%
必要だとは思わない	420	52.5%
なんともいえない・わからない	44	5.5%

備えは「食料・飲み水」に「暖房・照明」優先

問8 (問7で「必要だと思う」とお答えの方に)それは主にどんなことですか。(2つ以内)		
食料の買いだめ・飲み水を準備する	235	69.9%
暖房・照明器具類を準備する	155	46.1%
手持ち現金を多めに置く	66	19.6%
旅行や遠出を控える	42	12.5%
病気への備えや薬を準備する	31	9.2%
車のガソリンを満タンにする	28	8.3%
その他	18	5.4%
非該当	464	